

平成26年2月定例会

代表質問通告書一覧（3月5日）

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
 (29番) 今井 光子 (日本共産党)	<p>1 消費税について</p> <p>消費税の増税は中止するよう国に求めるべきと考えるがどうか。</p> <p>2 陸上自衛隊駐屯地の誘致問題について</p> <p>奈良県にとって陸上自衛隊駐屯地の誘致は必要ないと考えるがどうか。</p> <p>3 救急医療体制について</p> <p>救急患者の受入れを改善するためには、一次から三次救急までのそれぞれにおいて、関係者が役割を分担して受入体制を整える等、県内医療機関の連携が必要と考えるがどうか。</p> <p>4 精神障害者医療費助成制度について</p> <p>今回拡充された精神障害者医療費助成制度についても、他の医療費助成制度と同様、自動償還払いを実施すべきと考えるがどうか。</p> <p>5 医療費助成制度の窓口負担無料化について</p> <p>6 若草山へのモノレール設置について</p> <p>風致・景観を破壊する計画であるモノレールの設置は中止すべきと考えるがどうか。</p> <p>7 森林環境の保全に向けた取組について</p> <p>今後の森林環境の保全に向けて、持続可能な森林環境管理制度の導入を検討するとしているが、具体的にどのように進めて行こうとしているのか。</p>	知事 知事 知事 知事 【要望】 知事 農林部長

※ 質問項目及び質問要旨は変更になることがあります。

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
 <p>(43番) 梶川 虔二 (なら元気クラブ)</p>	<p>1 若草山にふさわしいにぎわいづくりについて</p> <p>若草山ではこれまでいろんな形でにぎわいづくりとして観光に活用されているが、モノレールの類の設置は若草山にはふさわしくないのではないかということを提案する。今後、若草山にふさわしい観光活用の視点で、にぎわいづくりにどう取り組むのか。</p> <p>2 特別養護老人ホームについて</p> <p>(1) 特別養護老人ホームの入所待機者の実態をどのように把握しているのか。また、その解決についてどう考えているのか、その将来計画について伺いたい。</p> <p>(2) 近い将来、超高齢社会のピークを迎える中で、低所得者が少ない負担で特別養護老人ホームに入所できるようにするには、多床室で構成される特養を今後も確保することが必要と考えるがどうか。また、今後、多くの施設が老朽化し改築を迎える中で、改築費用に対し県単独補助制度が必要と考えるがどうか。</p> <p>3 ハンセン病問題について</p> <p>(1) 現在、長島愛生園、邑久光明園でハンセン病の歴史を後世に語り継ぐため、世界遺産登録する準備が進められており、県として協力してもらいたいがどうか。</p> <p>(2) 二度とハンセン病患者に対する人権侵害ともいえる政策が繰り返されないよう調査を進めるとともに、学校や社会においても学習を進めてもらいたいがどうか。</p> <p>4 精神障害者対象の医療費助成について</p> <p>(1) 医療費助成の還付制度について</p> <p>(2) 精神障害者に対する全ての診療科の医療費助成を、手帳3級所持者まで対象として加えるべきと考えるがどうか。</p>	<p>知事</p> <p>知事</p> <p>知事</p> <p>【要望】</p> <p>知事</p>

※ 質問項目及び質問要旨は変更になることがあります。

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
(43番) 梶川 虔二 (なら元気クラブ)	<p>5 三室病院について</p> <p>(1) 法人の中期目標期間となる5年間で、三室病院の充実に向け、どのように取り組むのか。</p> <p>(2) 建て替えに向けてどのように検討しているのか。</p>	知事
	<p>6 柿の振興について</p> <p>果樹振興センターにおいて、柿の品種改良をはじめ、生産技術の開発や、柿の機能性の活用などに取り組み、柿全般の発信力を發揮するべきだと考える。柿産地の一層の振興に向け積極的に取り組んではどうか。</p>	知事
	<p>7 有害鳥獣による農林業被害対策について</p> <p>(1) 有害鳥獣捕獲に取り組んでいる猟友会の方々が高齢化により減少し、このままでは、近い将来、猟友会員がいなくなる市町村が出てくることは容易に想像できる。このような状況を踏まえ、市町村の猟友会が助け合う等、早急に対策を講ずべきではないか。</p> <p>(2) 地域ごとに捕獲した鳥獣の加工施設と焼却施設の整備を図るなど、有害鳥獣捕獲を円滑に進められるような環境を整備すべきではないか。</p> <p>(3) 有害鳥獣被害を将来的に増やさないようにするために、専門知識を有する野生動物管理の指導者を育成し、農家、林業家への啓発・指導を強化することが必要ではないか。</p>	知事
	<p>8 高校中退対策について</p> <p>(1) 県立高校における過去5年間の中途退学者の実態はどうなっているのか。また、その原因にはどのようなものがあるのか。</p> <p>(2) 社会の重要な構成員である高校生が、生き生きと高校生活を送るために、魅力ある学校づくりが必要であると考えるが、県教育委員会の取り組みについて伺いたい。</p>	教育長

※ 質問項目及び質問要旨は変更になることがあります。

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
(12番) 岡 史朗 (公明党)	<p>1 消費税率の引き上げによる增收に伴う社会保障の充実について</p> <p>平成26年度予算において、消費税率の引き上げによる增收に伴いどのように社会保障を充実させるのか。</p> <p>2 県立医大及び周辺のまちづくりについて</p> <p>(1) 県立医大及び周辺のまちづくりについて、現在の進捗状況及び今後の進め方について伺いたい。</p> <p>(2) 医大教育部門の農業総合センター跡地への移転計画について、現在の検討状況を伺いたい。</p> <p>(3) 新駅の設置について、近鉄との具体的な折衝が進んでいないと聞いているが、今後どのように進めていくとされているのか。</p> <p>(4) 県立医科大学は、本県の救急医療や災害医療において、いざという時には中心的な役割を担うことになると思われ、ドクターへリが離着陸出来るヘリポートを医大にも設置すべきと考えるが、知事の考えを伺いたい。</p> <p>3 救急搬送について</p> <p>搬送時間の短縮に向けて、現状をどのように分析し、対策を講じようとしているのか。特に、重症患者の搬送時間短縮に向け、どのように取り組んでいかれるのか。</p> <p>4 地域包括ケアシステムの構築について</p> <p>県内全ての市町村において、地域包括ケアシステムが構築されるよう、県では市町村に対して、どのような支援をしていくのか。また、県が地域包括ケアシステムのモデルを示すことは、市町村に対する有効な支援になると考えるが、どのように取り組んでいくのか。</p>	知事
		知事
		知事

※ 質問項目及び質問要旨は変更になることがあります。

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
(12番) 岡 史朗 (公明党)	<p>5 介護認定について</p> <p>県では介護認定が適正に行われるよう、今までどのように取り組んでこられたのか、また、今後どのように取り組んでいかれるのか。</p>	健康福祉部長
	<p>6 スポーツ施設の整備について</p> <p>サッカー専用スタジアムやアリーナなど、今後の県内のスポーツ施設の整備について、知事の考えを伺いたい。</p>	知事
	<p>7 教育問題について</p> <p>(1) 本県では、教育委員会活性化に向けて、どのように取り組んでいるのか。</p> <p>(2) 高等養護学校の分教室を高等学校に設置することを検討していると聞いているが、その内容はどのようなものか。特別支援学校の生徒増への対応を含め、伺いたい。</p> <p>(3) 高校において、進路変更を視野に入れて指導せざる得ない生徒がいる場合は、時間をかけて慎重に検討し丁寧に対応するとともに、結果として退学に至った場合においてもしっかりと支援すべきと考える。 進路変更を視野に入れた指導にかかる重要な決定をする場合、教育委員会は、高校に対して、どのような指導や取組を行っているのか。</p>	教育長
	<p>8 高齢者の交通事故抑止対策について</p> <p>今後の高齢者の交通事故抑止対策についてどのように取り組んでいかれるのか。</p>	警察本部長

※ 質問項目及び質問要旨は変更になることがあります。